

創刊号

市小公連だより

筑紫野市小地区公民館連絡協議会



■発行元 筑紫野市小公連事務局 ■編集者 事務局長 福地 宗一
 ■発行責任者 会長 森田 陽子 生涯学習課 佐々木 泰博
 〒818-0057 福岡県筑紫野市二日市南1-9-3 生涯学習センター内 TEL番号092-918-3535



会長 森田 陽子

会長あいさつ

この度、皆様のご理解とご協力を賜り、筑紫野市小地区公民館連絡協議会(小公連)の情報誌「市小公連だより」を発行することが出来、心より御礼申し上げます。

本年度から、小地区公民館連絡協議会と防犯組合連合会が分離され、防犯組合連合会は筑紫野市の区長会に移管されることになりました。

さて、少子高齢化の進行、価値観の多様化・情報化など社会環境が急速に変化していく中で、生涯学習の推進と各地域において解決しなければならぬ課題も多くなり、ひとつの行政区・自治会だけでは解決が困難になってきています。

このことは、公民館活動においても同じです。公民館は、社会教育の施

設として生涯学習の推進に大変重要な役割を担っていますが、社会情勢の変化につれて、新たな状況に対応した社会教育の推進や「まちづくり」が強く求められています。

そして、民主的で開かれた公民館が新しい地域社会を築いていきます。

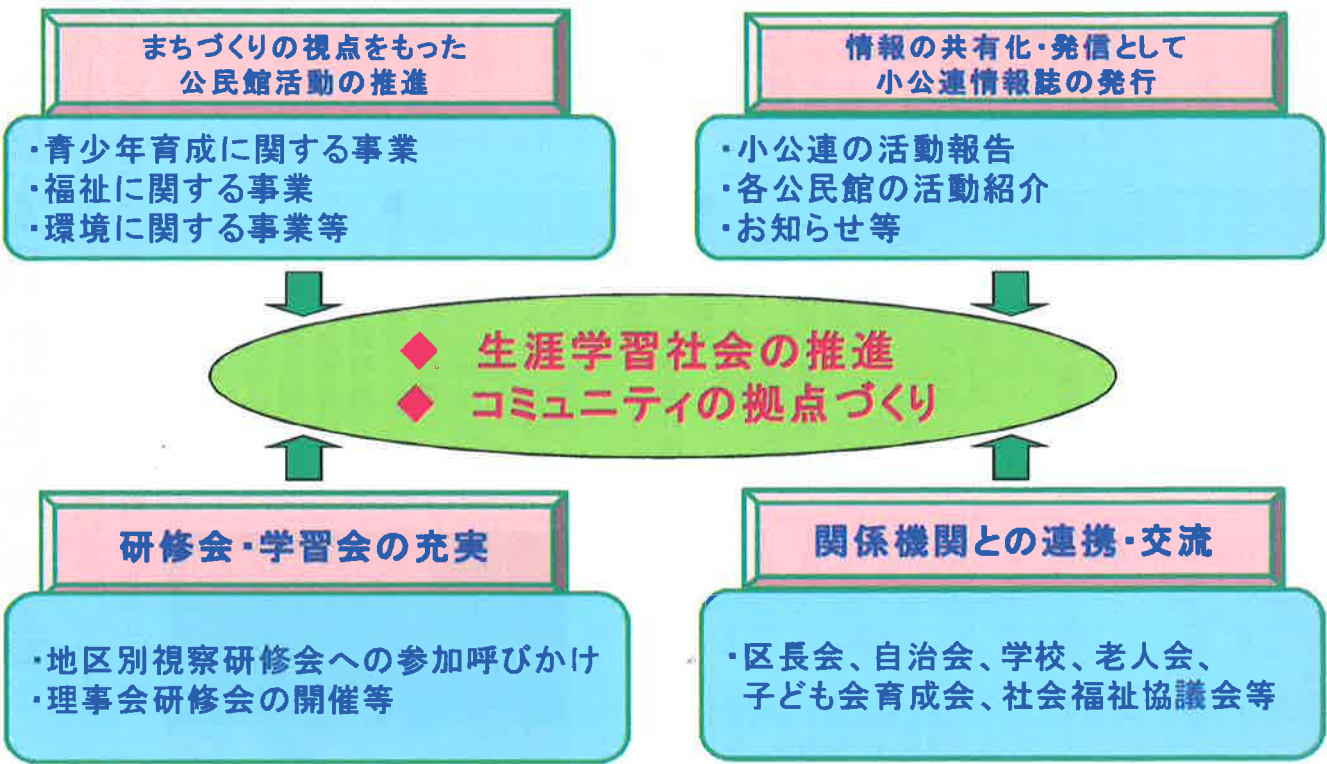
本年度から「市小公連だより」を通じ、様々な情報を発信し、情報を共有化することを目指し、市小公連の事業内容・各公民館の活動紹介などを掲載してまいります。

つきましては、「市小公連だより」を大いに活用していただき、それぞれの地域の特性を活かした地域の絆を深める活力あるコミュニティの拠点づくりや、公民館活動を推進していただければ幸いに存じます。

「市小公連だより」の趣旨をご理解いただき、今後とも温かいご指導をお願い申し上げます。



「平成25年度市小公連重点目標」



平成25年度 市小公連役員・理事一覧

役職名	氏名	地区	備考
1 会長	森田 陽子	二日市	湯館長
2 副会長	内野 優	筑紫	美しが丘館長
3 副会長	中島 妃佐子	山口	若葉中原(若葉)館長
4 事務局長	福地 宗一	二日市	昭和主事
5 会計	江口 守之輔	御笠	牛島主事
6 常任理事	井上 章	二日市	天神館長
7 常任理事	本田 重幸	山口	古舞館長
8 常任理事	中村 笠一	御笠	原館長
9 常任理事	平山 一彦	山家	山家1区館長
10 常任理事	椿 五男	筑紫	永岡館長
11 理事	林田 正義	二日市	東伊館長
12 理事	井上 國次	二日市	旭東(東町)館長
13 理事	梅葉 眞弓	二日市	柳館長
14 理事	安楽 國夫	二日市	大門館長
15 理事	廣瀬 征一	二日市	昭和館長
16 理事	前田 隆一郎	二日市	鳥居館長
17 理事	中谷 英雄	二日市	六反主事
18 理事	大平 文雄	山口	朝倉街道町館長
19 理事	中村 義典	山口	針摺主事

役職名	氏名	地区	備考
20 理事	真鍋 豊	山口	萩館長
21 理事	中嶋 昌俊	御笠	西吉木主事
22 理事	原田 日出男	山家	山家6区主事
23 理事	田中 邦雄	筑紫	隈館長
24 理事	住吉 由起子	筑紫	原田主事
25 理事	桜木 清徳	筑紫	ちくしけ丘館長
26 理事	金丸 正憲	筑紫	筑紫駅前通館長
27 理事	志田 正次	筑紫	光が近主事
28 理事	田中 豊	筑紫	常松主事
29 理事	戸渡 和行	筑紫	桜台主事
30 参与	市川 領		生涯学習課長
31 参与	鬼木 寛台		山家シテ化ケ館長
32 参与	澤田 芳昭		山口シテ化ケ館長
33 参与	藤根 隆治		二日市シテ化ケ館長
34 参与	永吉 孝廣		筑紫多目的集会施設長
35 参与	久原 寛		筑紫南シテ化ケ館長
36 参与	横山 勢司		御笠シテ化ケ館長
37 会監査委員	浅川 昌浩		みかさ台主事
38 会監査委員	小山田 義之		山家9区館長

市小地区公民館定期総会

平成25年度の市小公連定期総会において、新役員体制が承認され、平成25年度重点推進目標・事業計画等が発表された。

5月18日(土)13時30分より生涯学習センターさんあいホールにおいて、平成25年度筑紫野市小地区公民館連絡協議会定期総会が開催された。来賓11名を含む、170名が参加。来賓の祝辞の後、議事進行が順調に進み午後3時予定通り終了した。

本年度から筑紫野市小地区公民館連絡協議会と筑紫野市防犯組合連合会は分離され、防犯組合は筑紫野市区長会に移管されることになった。

筑紫野市小地区公民館連絡協議会は、社会教育の施設として、生涯学習の推進に大きな役割を担っている。これからの社会教育の推進や「まちづくり」が強く求められている。

- 議事進行に当たり、議長の出発を二日市地区本町公民館椎葉館長が選ばれ、議事進行がなされた
- 第1号議案
平成24年度事業報告
- 第2号議案
平成24年度決算報告を提案した。

ここで第1号議案・第2号議案について議長から質疑についての要請があったが何事もなく一括承認を受け全員一致で承認可決。

- 第3号議案
新年度役員改選
日永田常任理事が名簿を会場に提案し、質疑応答に入る。議長一任の声があり、全員一致で承認可決。
- 第4号議案
平成25年度事業計画
- 第5号議案
平成25年度予算を提案した。

ここで第4号議案・第5号議案について議長から質疑についての要請があったが何事もなく一括承認を受け全員一致で承認可決。

以上で総ての議案の審議が終了したので改めて、会場からの全項目の承認を確認した。
引き続き生涯学習課からの連絡事項があり、最後に内野副会長から閉会宣言をし、総会が終了。



【主要事業計画】

4月9日	(火)	会計監査
4月19日	(金)	五役会
5月2日	(木)	理事会
5月18日	(土)	定期総会
6月1日	(土)	館長・主事
6月15日	(土)	等研修会
7月19日	(金)	公民館研修会
7月26日	(金)	五役会
8月23日	(金)	理事会
8月29日	(木)	五役会・ 理事会
8月30日	(金)	九州地区公民館 福岡県公民館 研究会 大会
9月7日	(土)	推進大会
10月		理事研修会
10月		主事研修会 (人権研修)
11月1日		五役会
11月15日	(金)	理事会
1月15日	(金)	地区別視察研修会
2月22日	(木)	公民館実践交流会
2月28日	(金)	福岡地区公民館 研修会
3月7日	(金)	五役会 理事会

活動報告

市小地区公民館新任館長・主事等研修会

筑紫野市で実際に公民館長・主事を経験した2名の講師による実践報告を中心に、平成25年度の新任館長・主事等研修会が開催された。



6月1日14時30分より生涯学習センター視聴覚室において平成25年度筑紫野市小地区公民館新任館長・主事等研修会が開催された。雨模様のため、97名の参加者があり熱心に研修が実施された。研修会の趣旨は、本年度初めて小地区公民館の館長・主事等になった方々を対象に、公民館の果たす役割や館長・主事等の役割、特に実践的な公民館活動についての研修を行い公民館活動の一層の充実を図るというものである。



今年度は、市内で実際に公民館長や主事の実務経験をされた方を講師としてお迎えし、即、現場で役に立つ実践的な活動内容について研修を行った。講師の方々は次の通り。
①元紫ヶ丘公民館長 江藤 憲一 様
②元岡田公民館主事 山本 敏子 様
③筑紫野市教育委員会生涯学習課社会教育主事 亀井 美和 様
「館長・主事の役割、実践的な活動内容等」というテーマで、まず、亀井社会教育主事から、公民館長・主事の基本となる役割について、

次に、江藤様から、館長としての実務経験談を、最後に山本様から、主事としての実務経験談を講演していただいた。

講演終了後、講師の方と参加者の間で、館長・主事のより具体的な取り組み方法や、常時開館されていない公民館における活動のあり方等、熱心な質疑応答が行われ、諸連絡の後、16時30分に終了した。参加者からは「他市町ではなく筑紫野市の公民館における実体験に基づいた話で非常に参考になった」、「身近な講師から実務的な話を聞くことができ、大変参考になった」等の感想があった。本研修を通じて、新館長・主事の皆様にとって、現場での即役に立つ実践的、具体的な取り組み方法が学べたのではないのでしょうか。



筑紫地区公民館研修会

昨年の市小公連・防犯連推進大会で講演して頂いたワトソン・ロバート大山公民館長を講師として、筑紫地区(四市一町)の公民館関係者が一堂に会する平成25年度の公民館研修会が開催された。



講師：ワトソン・ロバート

6月15日(土) 10時30分より大野城市南コミュニティセンター多目的室において平成25年度筑紫地区公民館研修会が開催された。

全体で176名、筑紫野市からも44名の参加があり、関心の高さが伺えた。研修会の主旨は今日、地域における人間関係や地域縁の共同体意識の希薄化が進む一方で、相互扶助や防犯防災等の様々な地域課題の解決が強く求められる現代社会において、地域活動や生涯学習・社会教育活動の拠点施設である公民館に求められる期待と役割は、益々大きなものとなっている。そこで、筑紫地区の公民館・自治会・社会教育等の関係者が一堂に会し

研鑽を深めることにより、地域活動や公民館活動の更なる促進や拡大を図ることを目的とする。

特に今回は、今日まで地域活動・公民館活動を形成してきた「日本の伝統文化」「人と人とのつながり(縁)」とこれらを生み出すもととなる「和の心」の重要性を再認識することをテーマとして開催する。

講師として、大分県日田市大山公民館ワトソン・ロバート館長をお迎えし「私の出会った日本のかたち・日本のこころ」というテーマ(演題)で講演が実施された。大野城市の井本宗司市長のご挨拶の後、講演が実施され12時に終了した。今回の講演では、主に以下の2点について話があり、参加者一人一人の心の中に、人間として忘れかけていた人間としての温かい気持ちがあるのと、ともに、公民館を中心とした、地域活動への意欲が高まったのではないだろうか。



- ① やる気を持ち、チャレンジしていく精神を大事にする。そして、やる気のある人を育て、支える環境づくりが大切。
- ② 形ではなく心を大切に。人を愛する心、感謝する心を育てる。それが公民館の仕事、役割のひとつ。公民館に集まり、学び、繋がる。そして、温かいまちづくりにつながっていく。

各公民館の活動紹介

美しが丘北公民館

子どもから高齢者まで大盛況です！



【公民館活動】
 公民館運営は、館長・主事・公民館運営委員10名の構成になっていきます。年間行事の企画・運営を行い、主には「敬老祝賀会」「公民館祭り」です。公民館祭りは、各教室(自作品展示)・サークル(演技披露)・餅つきと大盛況です。

【公民館概要】

公民館は、筑紫野市の南部に位置した、約1180世帯の振興団地です。また、今年、公民館開設20周年を迎えます。公民館に入ると、子ども達が書いてくれた、キャッチフレーズ「明るく・楽しく・元気よく」と、朝夕の見守り・パトロールをしている、安心安全街づくり協議会メンバーへの感謝状が掲げられています。

【公民館支援講座】

子育て広場(0歳から就園前)、ほっとステーション(高齢者)、夏休みスイーツクラス(小学生高学年)などの支援活動を行っています。

【公民館サークル・教室】

囲碁の集い・健康麻雀・手作り・カラオケ・ひよつとこ・コーラス・園芸の会、また教室は、絵画・習字・英会話などの多くの活動が行われています。



(敬老祝賀会)



(中学生の餅つき)



(子育て広場びよびよん)



(ほっとステーション 田ほえみ)

若葉中原公民館

高齢者にやさしいアンビシヤス 多世代交流センター



若葉団地・中原団地の二行政で運営している公民館です。公民館は、平成20年4月に建替え別名「高齢者に優しいアンビシヤス多世代交流センター」として開館しました。

夏祭りや敬老祝賀会・餅つき等行事は一緒にを行っています。特に子供会との夏のレクリエーションでは、お化け屋敷とソーメン流しを企画しており、地域の方々と協力して盛り上げていきます。

平日は、書写教室・太极拳・卓球・社交ダンス・民舞・詩吟などのサークル活動が行われています。また公民館の隣には公園があり地域の皆さんの憩いの場にもなっています。



餅つき



夏祭り風景



敬老祝賀会

【地域トピックス】

ホタル乱舞いま一度

宝珠川にカワニナ放流 最近減少したホタルを呼び戻そうと原田地区を流れる宝珠川で6月にホタルの幼虫の餌になるカワニナを放流し、ホタルの里を復活させようと小学校の児童と地域住民がカワニナを水面に投げ入れていた。

来年は家で近山を眺めるのホタルを見たいと話していた。 西日本新聞(6/16)より



編集後記

筑紫野市には、他市町に比べ非常に多くの自治公民館が設立されておられ、館長・主事の皆様を中心に、公民館を拠点とする様々な活動が熱心に推進されています。この活動内容を含め、市小公連全体の活動状況をお知らせし、「市小公連活動の見える情報の共有化」を図っていきたく思います。年3回の発行を予定していますが各地区の情報提供などご協力をよろしくお願い致します。

格両明けや

絆のたより

創刊す(甘露子)